

県民だより 6月号

2005

編集・発行 栃木県広報課
平成17年6月15日発行

〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 2,013,414人(前月比+2,570人、前年同月比+829人)
◎男999,708人 ◎女1,013,706人
◎世帯数712,692世帯 (5月1日現在)

【目次】	2 馬頭最終処分場 省エネチャレンジ大作戦	3 県からのお知らせ 県政トピックス	4 地域のおたより 県政一問一答
------	--------------------------	-----------------------	---------------------

とちぎ元気フォーラム in 益子

知事と話してみませんか!

県民の皆さんと知事との対話集会です。県政に関することならどんな話題でも結構です。お気軽にご参加ください

参加者募集

日時 7/10(日)午後1時30分～

会場 益子町あぐり館

応募資格 県内に在住・通勤・通学する方

応募方法 住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(学校名)・託児希望の有無を、電話・はがき・FAX・Eメールで

申込締切 6/27(月)

あて先・問合せ

〒320-8501 県広報課

☎028-623-2158 FAX028-623-2160

✉kocho@pref.tochigi.jp



馬頭最終処分場の基本計画を策定しました

馬頭町の不法投棄問題 解決に向けての経緯

平成二年、馬頭町北沢地区で不法に投棄された大量の廃棄物が見つかりました。これらの廃棄物の主なものは、建設廃材や廃プラスチック類、紙くずなどで、現在も残されたままになっています。

地元ではこれまで、この廃棄物が周辺環境へどのような影響を及ぼすのか、また悪影響を防ぐためにどのようなすれば良いのかなどさまざまな議論が行われてきました。

そして平成十二年、馬頭町から県営の最終処分場の建設して、この北沢地区の不法投棄の問題を解決して欲しいと、県に対して要請がありました。

そこで、県では、地元から候補地としてあげられた備中沢地区について、平成

十四年から十五年にかけて「適地性を判断するための環境アセスメント(環境影響評価)」を行いました。

この環境アセスメントは、事業を実施するかどうか決定する前に、この場所に環境に配慮した最終処分場をつくるのが可能かどうかを判断するための調査・予測・評価を行うものです。

候補地とその周辺について、地形・地質や動植物などの自然環境、大気・水質・騒音などの生活環境、景観などについて詳しく調査を行いました。

この予測・評価の結果、候補地は「将来にわたって安全で環境保全に配慮した最終処分場の設置可能な場所である」と判断しました。

また、平成十六年、馬頭町から改めて県営の管理型最終処分場の設置の要望がありました。県では、馬頭町からの要望を重く受け止め、最終処分場の建設を決定しました。

平成十七年三月、多重安全システムを備えた安全で安心できる最終処分場の具体的な姿を明らかにするため、「馬頭最終処分場基本計画」を策定しました。また、この計画の中には、馬頭町北沢地区の不法投棄物を安全に取り除くための撤去方法や、撤去中に周辺環境への影響をできるだけ少なくするための対策などを示した「不法投棄物撤去計



今年4月、馬頭町内で行われた町民と知事との意見交換会

馬頭最終処分場の基本方針

馬頭最終処分場は、次の四つの基本的な考え方を基に計画をすすめています。

●信頼性の高い施設 幾重にも安全対策を組み入れた施設にします。

●信頼性の高い管理運営 周辺環境に影響を及ぼさないような廃棄物の搬入や埋立方法、施設の管理・運営方法を採用します。

●地域との情報の共有 住民監視システムなどを導入し、積極的に情報を公開する地域に開かれた処分場とします。

●自然との調和を基調とした施設 八溝県立自然公園や備中沢地区の自然環境を生かし、自然との調和を図ることができるよう施設づくりを目指します。

県では、今年四月、馬頭町内に産業廃棄物最終処分場を建設するための基本計画を策定し、公表しました。この処分場は、全国のモデルとなるような「多重安全システムを備えた安全で安心できる処分場」を目指しています。

「多重安全システム」とは

「多重安全システム」とは、一つの安全機能がなんらかのトラブルにより機能しなくなっても、第二・第三の安全機能が働き、安全性を維持するシステムを言います。

県では、施設や設備の面(ハード面)はもちろんのこと、管理運営面(ソフト面)でも幾重にもわたる安全対策を行っています。

●遮水システム 廃棄物に触れた水(浸出

水)が地下水や川などに流れ出さないようにするため、馬頭最終処分場では、国の構造基準を上回る、幾重にもわたるバックアップ機能を備えた多層の遮水構造を採用しています。

●浸出水処理システム 廃棄物に触れた水を浄化し、きれいな水にしてから川に放流するためのシステムです。馬頭最終処分場では、一般的な水処理システムに加えて、より高度な処理を行い、飲料水と同じレベルの水質まで浄化して放流します。

多重安全システム(馬頭モデル)概念図



住民参加で地域に開かれた 安全で安心できる最終処分場を目指して

住民が管理運営に参加できるシステムです

住民監視システム

住民監視システムは、処分場が適正に運営されているかどうかを、住民の皆さんが参加して監視するためのシステムです。

特徴① 住民による監視
廃棄物の搬入時や埋立時などの施設の運営状況を、住民の皆さんが監視できるようにします。



特徴② コミュニケーションの場の設置

住民の皆さん、学識者、行政が連携して、処分場の適正な管理運営を行うための組織をつくりまします。この組織では、最終処分場の安全性について共通認識を持って、管理運営に参加していきます。



特徴③ モニタリング結果、処分場の映像などの情報公開

大気、水質、騒音・振動などのモニタリングの結果を、広報などで情報公開していきます。



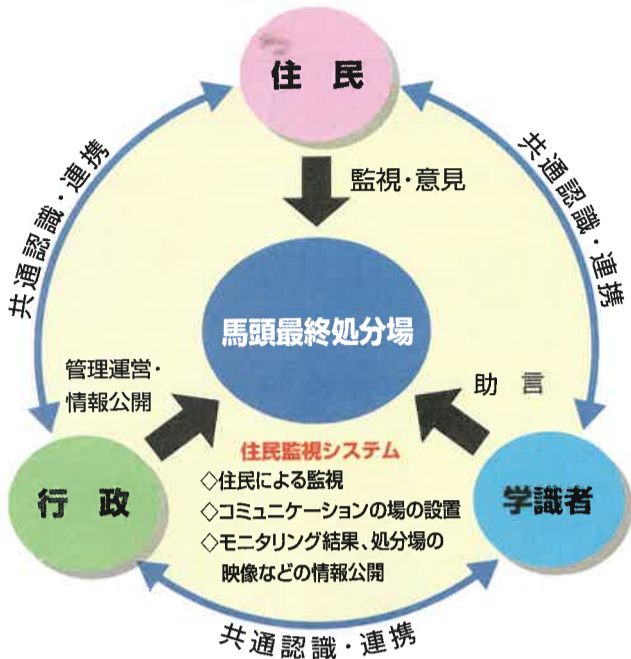
循環型社会をつくるために

県では、基本計画をふまえて、今年度、事業実施のための環境アセスメントをすすめるとともに、計画地

での地形測量や地質ボーリング調査を実施し、基本設計において整備内容を具体的な形にしていく予定です。私たちの暮らしの中で、ゴミの問題は切り離せない大切な問題です。県では、循環型社会の形成に向けて、廃棄物の減量化やリサイクルの推進に積極的に取り組んでいます。しかし、管理型産業廃棄物の最終処分場の確保に課題があります。このため、こうした処分場を県内に確保することは、栃木県の重要課題のひとつとなっています。

県では、馬頭町北沢地区の不法投棄問題を早期に解決し、最新の多重安全システムを備えた、全国のモデル施設となるような馬頭最終処分場の整備に努めています。

住民監視システム概念図



とちぎの産業廃棄物の状況

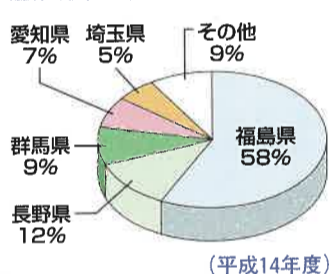
栃木県内で排出される産業廃棄物は、年間約750万ト。これらの産業廃棄物は、大きなものは砕いて細かくしたり、燃やして減量化したりするなどの中間処理が行われます。その後、種類によって安定型または管理型の最終処分場に運ばれていきます。

管理型の最終処分場には、水に触れると腐食したり、水質を変化させたりすることのあるもの(焼却ゴミの燃えがらや汚泥など)が埋め立てられます。このため、外に水が漏れないように遮水シートが設けられ、さらに廃棄物に触れた水を浄化するなどの設備が整っています。

安定型の最終処分場には、水に触れても腐食しにくいものや溶け出しにくいもの(コンクリート塊やガラスくずなど)が埋め立てられます。

現在、県内には管理型の最終処分場がないため、県外に処分をお願いしている状況にあります。

栃木県から排出された管理型産業廃棄物(最終処分)の受入先



【問合せ】 県環境整備課 ☎028-623-3322

省エネチャレンジ大作戦に参加しよう

家庭・学校・事業所大募集



「省エネチャレンジ」で地球温暖化をストップ！
地球温暖化を防止するためには、みんなで省エネルギー活動に取り組み、エネルギー(ガス・電気・灯油など)の使用量を減らすことが大切です。この夏、電気使用量の削減に取り組む「省エネチャレンジ大作戦」に参加してみませんか

- 取組期間** 7/1(金)～9/30(金)
- 募集部門** ①家庭部門②学校部門③事業所部門(小売店・コンビニエンスストア・事務所など)
- 申込方法** 参加部門と参加者名・住所・電話番号・Eメールアドレスを記入し、6/30(木)までに郵送・FAX・Eメールで。下記ホームページからも申込みができます
- 結果報告** 取組期間終了後11/11(金)までに、7～10月分の「電気使用量のお知らせ」を貼った結果報告書を郵送してください(結果報告書は下記のホームページからダウンロードできます)
- 表彰** 目標を達成した上位200家庭に、5,000円相当の商品券をプレゼント。学校部門・事業所部門でも、最優秀賞などに副賞あり

◎あて先・問合せ 栃木県地球温暖化防止活動推進センター(〒329-1198 河内町下岡本2145-13)
 ☎028-671-0457 FAX028-673-9084 Etochikankyoku.jimukyoku@nifty.com
 ホームページ <http://homepage3.nifty.com/tochiondan/>

省エネチャレンジ大作戦に挑戦します

壬生北小学校



壬生北小学校
室井 妙子教頭

壬生北小学校では、水や電気を大切にしたり、紙のリサイクルやペットボトルなどの回収を行ったりしています。継続の秘けつは「疲れず、休まず、できる範囲で」。

子どもたちには、このような毎日の取り組みからリサイクルや省エネに対する感覚を身につけていって欲しいと思います。保護者の方から「子どもが家庭でも実践しています」と聞いた時はうれしかったですね。

壬生北小児童の工夫

- 廊下などに省エネを呼びかけるポスターをはる
- 電気のスイッチひとつひとつに印をつけて、必要な所だけ電気をつける
- 使用していない部屋では、照明をこまめに消す
- テレビを見る時間を減らす。見ないときは主電源を切る
- 冷蔵庫を開けている時間を短くする
- エアコンの設定温度を高めにする



作戦のヒント



テレビ

テレビを見る時間を1時間減らす



エアコン

エアコンの設定温度を27℃から28℃にする。運転時間を1時間短くする



冷蔵庫

冷蔵庫を開けている時間を短くする



募集

あなたも「平成青年建白書」にチャレンジしませんか

●本県のあるべき姿や地域の活性化について、調査・研究してみませんか●応募資格 概ね18～39歳の方で、県内在住・通勤・通学する個人またはグループ●助成内容 調査研究活動に必要な費用として1青年グループあたり100万円を限度に助成●応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、7/29(金)までに郵送などでご応募ください
 ◎あて先・問合せ 〒320-8501県女性青少年課 ☎028-623-3075

「子育てにやさしい事業所」を募集中

●育児休業制度や事業所内に託児所を設けるなど、子育てを積極的に応援している事業所を表彰します●応募方法 7/30(土)までに所定の用紙でご応募ください(自薦・他薦を問いません)
 ☎とちぎ青少年子ども財団 ☎028-621-1611

構造改革特区・地域再生の提案を募集中

●国のさまざまな規制が経済活動の妨げになっていませんか。国では規制改革・地域再生の提案を募集しています●募集締切 6/30(木)●詳細はホームページでご覧になれます(<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kouzou2/osirase/050518/>)
 ☎県企画調整課 ☎028-623-2209

献血PRキャッチフレーズを募集します

●応募資格 県内に在住・通学・通勤している16～29歳の方●応募方法 住所・氏名・職業(学校名)・年齢・電話番号を記入して9/9(金)までに郵送・Eメールなどで
 ◎あて先・問合せ 〒320-8501県業務課 ☎028-623-3119 yakumu@pref.tochigi.jp

試験

職業訓練指導員(資格取得)試験

●試験日 8/12(金)午前9時30分～●とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市)●願書受付 6/20(月)～7/1(金)●受験手数料 3,100円※県職業訓練指導員の採用試験ではありません
 ☎県職業能力開発課 ☎028-623-3237

(甲種・乙種)火薬類取扱保安責任者・丙種火薬類製造保安責任者試験

●試験日 8/28(日)午後1時～●県立宇都宮工業高等学校●受験手数料 12,000円●願書受付 6/28(火)～7/7(木)必着
 ☎栃木県火薬類保安協会 ☎028-624-8002

催し

県立図書館の催し

◎子どもの本のつどい
 ●①6/25(土)②7/9(土)、午後2時30分～3時●絵本の読み聞かせ
 ☎同館 ☎028-622-5112

パソコンでTシャツをつくろう!

●7/9(土)午前10時～午後4時●太平少年自然の家●対象 パソコンをひとりで作る子どもとその保護者●定員 先着18名●参加費 1,000円●申込締切 6/29(水)
 ☎同自然の家 ☎0282-24-8551

こどもエコ探検隊に参加しよう

●水生生物の採取と観察●対象 小学生とその保護者●参加無料●定員 各コース先着20組●申込期間 7/1(金)～22(金)

◎県北コース

●8/6(土)
 ●なかがわ水遊園(湯津上村)

◎県南コース

●8/7(日)
 ●出流ふれあいの森(栃木市)
 ☎県保健環境センター ☎028-673-9070



講座

親子統計教室参加者募集

●7/31(日)午後1時～3時30分●とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市)●統計グラフのつくり方を学ぼう●対象 小学3～6年生とその保護者●参加無料●定員 先着30組●申込締切 7/15(金)
 ☎県統計課 ☎028-623-2242

パルティの講座

◎ナイトセミナー(全3回)
 ●①8/31(水)「働き方現代事情～103万円の壁って?～」②9/7(水)「性というコミュニケーション」③9/14(水)「加齢を楽しもう!～シャキシャキ人生とスッカリ介護～」●いずれも午後7時～8時30分●参加無料●定員 50名●託児あり(要予約)☎とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-7706

発達障害者支援センター 記念講演会

●7/2(土)午後1時30分～4時●とちぎ健康の森(宇都宮市)●講演「発達障害者支援センターに期待するもの～生涯にわたる支援のネットワーク作り～」●参加無料●定員 300名●申込みは電話などで☎栃木県発達障害者支援センター「ふぉーゆー」 ☎028-623-6111

第3回ミュージカルワークショップ

●8/2(火)・3(水)・4(木)●県総合文化センター(宇都宮市)●講師 松本祐子さん(文学座)●対象 県内在住の小学4年～高校生●参加費 5,000円●申込締切 7/15(金)
 ☎とちぎ生涯学習文化財団 ☎028-643-1010



環境保全講習会

●6/30(木)午後1時30分～4時●県総合教育センター(宇都宮市)●塗装におけるVOC規制とVOCの排出抑制について●対象 工場・事業場の事業者●申込締切 6/23(木)☎県環境管理課 ☎028-623-3188

動物愛護関係講演会

●6/26(日)午後2時～3時30分●県動物愛護指導センター(宇都宮市)●演題「知ってあげよう犬の気持ち」●参加無料●当日直接会場へ☎同センター ☎028-684-5458

高齢者の就業のための講習会

●対象 60歳代前半の求職者●受講無料(テキスト代は受講者負担)●定員 各20名
 ◎警備業務技能講習

●7/4(月)～12(火)・矢板市●申込締切 6/24(金)

◎パソコン(文書作成)実務講習

●7/11(月)～15(金)・さくら市●申込締切 7/1(金)

◎パソコン(表計算)実務講習

●7/14(木)～28(木)・高根沢町●申込締切 7/4(月)

◎訪問介護員養成研修(2級課程)

●7/26(火)～9/30(金)・足利市●申込締切 7/4(月)
 ☎栃木県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179

農業大学校で研修を実施しています

●農業を営んでいる方や新たに農業を始めようとする方、一般の方を対象に短期の研修を実施しています●種類 営農技術研修・新規就農希望者研修・消費者研修など●詳細は問合せを☎同校 ☎028-667-4944

案内

福祉のしごと相談会

●7/16(土)午前10時30分～午後3時(受付は午後2時30分まで)●大田原勤労者総合福祉センター●相談無料
 ☎福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

18年3月までに木造住宅を建築する方に栃木県産スギ乾燥材プレゼント

●募集戸数 50戸(抽選)●対象 ①県内に木造住宅を新築し、居住する方②年度内に提供された材料を使用できる方③建物の木材使用量のうち30%以上の県産乾燥材を使用できる方●申込締切 7/15(金)☎栃木県木材業協同組合連合会 ☎028-652-3687

とちぎ県民だより(3月号)でご案内した「父子手帳」を増刷しました

●配布場所 配布希望の方はお住まいの市町村担当課へ●郵送希望の方は180円切手を同封してとちぎ青少年子ども財団(宇都宮市駒生1-1-6)までお申し込みください
 ☎とちぎ青少年子ども財団 ☎028-621-1611

パソコンボランティア(障害者支援)を派遣します

●手足や視覚に障害がある方のパソコン操作を支援する「パソコンボランティア」を派遣しています●これからパソコンを利用したい方やもっと上達したい方、ぜひご利用ください●対象 重度の視覚障害者及び肢体不自由の方●派遣回数 年5回程度●派遣費用無料☎とちぎアイ・ティ普及協会 ☎028-643-1990

小児慢性特定疾患について 悩みや不安をご相談ください

●月～金曜の午前10時～正午、午後1時～4時●とちぎ難病相談支援センター(宇都宮市)☎同センター ☎028-623-6113

県立文書館の常設展が2年ぶりにオープン

●内容 栃木県の成立と近代の栃木、栃木の歴史再発見●入場無料
 ☎同館 ☎028-623-3450

日光宇都宮道路をご利用ください 6/28(火)午前0時より 通行料金を値下げします

●栃木県道路公社が日本道路公団から管理の引き継ぎを受けます●現在お持ちの回数券は6/28(火)午前0時までご使用いただけます●未使用回数券の払い戻しは、9/30(金)まで日光宇都宮道路の各料金所、鹿沼ICなどで受け付けています
 ☎県道路建設課 ☎028-623-2408

農薬の取り扱いに注意しましょう

●農薬はラベルをよく読んで使用方法を守り、まわりの環境に配慮して使いましょう
 ☎県経営技術課 ☎028-623-2286



県内郵便局を代表して、宇都宮中央郵便局長と福田知事が覚書を締結しました

3 郵便局の方から道路情報を提供いただきます

五月十九日、県は「道路の災害、損傷、通行障害等の情報提供に関する覚書」を締結しました。これは郵便局の方から道路の穴ぼこや倒木などの情報を通報いただくものです。これにより、県は速やかに道路の補修などを行うことができます。今後県では、三百六路線、約二千五百キロの道路の安全な交通を確保していきます。



今回の会議から顧問として県選出の国会議員が出席し、意見を交換しました



宇都宮大学など県内の学校から約160名の学生が参加しました

五月九日、第三回栃木県緊急経済活性化県民会議を開催しました。この会議は、足利銀行一時国有化を受け、昨年一月に設置されたものです。この日は、足利銀行の受け皿が地域の中核的金融機関としての機能を維持することなどを求めた要望書を採択しました。翌日、福田知事は首相官邸で細田官房長官に会い、県の要望書を手渡しました。

1 緊急経済活性化県民会議を開催

六月一日、宇都宮大学で「とちぎ元気フォーラム」を開催しました。これは、知事との対話集いで栃木県の現在や未来について学生と一緒に考えるもの。教育や少子化問題、環境に関することなど活発な意見交換がなされました。学生を中心とした意見交換会は今回が初めて。次回は十月十三日に国際医療福祉大学で開催します。

2 宇都宮大学でとちぎ元気フォーラム開催



県の出来事をご紹介します。

県政 一問一答

子育て Question Answer

Question
県の施設やイベント会場に、おむつ交換施設や託児所はありますか。また、ベビーカーの貸し出しはされていますか。

Answer
県は、ひとにやさしいまちづくり条例に基づき、公共交通機関や県有施設などのバリアフリー化をすすめています。県民の皆さんが利用する施設を中心に、ベビーカーやベビーベッドを設置したり、ベビーカーの貸し出しなどを行ったりしています。また、障害となる段差を解消するための整備もすすめています。
県が主催するさまざまな講演会やイベントなどでは、「子育て家庭の社会参加支援事業」により臨時的託児所を開設し、多くの皆さんからご利用いただいています。



パルティの託児風景

佐野市 地域のおたより

今年2月、佐野・田沼・葛生の歴史と文化を引き継ぎ、新しい「佐野市」が誕生しました。県の南西部に位置し、藤原秀郷や田沼意次、田中正造など歴史上の人物にゆかりのある地域です。また、天明鋳物や牧歌舞伎など、有形・無形の文化遺産にもあふれた地域です。



「佐野名物いもフライの会」の早川さんに、お話を伺いました

いもフライとは、蒸したジャガイモを串刺しにして揚げたもの。特製ソースをかけて食べます。揚げたてのサクサク感もいいですが、冷めてころもじっくり味のしみこんだものもおいしいですよ。こだわりをもって丁寧に手作りする名店がわかる「佐野いもフライマップ」を手に佐野の町をゆっくり歩いていただきたいと思います。お店ごとに味が違うので、お気に入りの味を探してみませんか。



早川 隆さん

観光スポット

- 人間国宝 田村耕一陶芸館**
●昨年11月に開館。気品漂う落ち着いた空間で「陶芸の世界」をお楽しみください●企画展「大壺・遊画展」7/24(日)まで●午前9時～午後5時●入館無料●開催期間中は毎日開館●同館☎0283-22-0311
- 佐野市立吉澤記念美術館**
●江戸～現代の絵画、近現代の陶芸を展示●企画展「おはなし、おはなし！」6/18(土)～9/4(日)●午前9時30分～午後5時●休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、6/13(月)～6/17(金)、7/11(月)～15(金)●観覧料 500円(一般)●同館☎0283-86-2008
- 道の駅 どもんなか たぬま**
●農産物直売所は地元産の新鮮野菜が勢揃い(午前8時～午後6時)●レストランや特産品の販売も●水曜休館●同館☎0283-61-0077



自然とふれあう

日光自然博物館
●親子で夏の大冒険
●自然体験が盛りだくさん。たくさんの方の「はじめて」に会いに行こう！
●8/20(土)～21(日) 1泊2日
●千手ヶ浜周辺
●対象 小学生以上の子どもとその保護者
●大人8,000円、子ども7,000円
●定員 25名(抽選)
●申込締切 7/15(金)
●同館☎0288-55-0880

県民の森「森の集い」
●手づくりおもちゃで遊ぼう
●竹とんぼや水鉄砲をつくって県民の森で遊ぼう
●7/2(土)午前9時30分～正午
●対象 子どもとその保護者
●定員 先着40名
●参加無料
●カブト・クワガタを見つけよう！
●県民の森でキャンプを楽しみながら、カブトシヤクワガタなどの昆虫を観察しよう
●7/16(土)～17(日) 1泊2日
●対象 子どもとその保護者
●定員 先着30名
●参加費 テント使用料など
●同管理事務所
☎0287-43-0479

とちぎ海浜自然の家
●海浜まつり
●7/16(土)
●午前9時～午後3時 地引き網体験・大釜料理など
●参加無料●当日直接会場へ
●同自然の家(茨城県旭村)
☎0291-37-4004

芳賀青年の家
●やさしい草木染め
●本格的な藍染めを体験しよう
●7/9(土)～10(日) 1泊2日
●定員 30名(抽選)●参加費 8,000円●申込締切 6/29(水)
●同青年の家☎0285-72-2273

今市少年自然の家
●自然大好き！ほっとこみゆにけいしよん
●水遊びやダッチオープンでのケーキづくり 7/10(日)午前9時30分～午後3時●対象 障害のある児童生徒とその家族
●定員 先着50名●参加費 大人1,500円、子ども1,300円ほか
●申込締切 6/28(火)
●同自然の家☎0288-21-7224

なす高原自然の家
●なす高原自然観察教室
●植物観察やバードウォッチングをしよう 7/16(土)●対象 小学4年～中学生●定員 先着20名●参加費 800円
●同自然の家☎0287-76-6240

南那須少年自然の家
●虫の探さく 親子のつどい
●昆虫採集や標本づくりにチャレンジ 7/16(土)～17(日) 1泊2日●対象 子どもとその保護者●定員 100名(抽選)●参加費 大人3,500円、子ども2,500円●申込締切 6/25(土)

山ガキ・川ガキ大集合
●君がつくる1週間～
●山遊び、川遊び、ものづくりなどに挑戦しよう
●7/31(日)～8/6(土) 6泊7日●対象 小学4年～中学生●定員 30名(抽選)●参加費 小学生16,000円 中学生17,000円●申込締切 6/29(水)
●同自然の家☎0287-88-9341

ちよちよ 蝶々からの花便り VOL.3

スジボソヤマキチョウとヨツバヒヨドリ

私はスジボソヤマキチョウ。レモンのような色と羽根の形がチャームポイント。高原や森林の道沿いに咲いた花々を訪れては、涼しさを振りまいています。きょうはヨツバヒヨドリでお食事。

文化情報

子ども総合科学館
宇都宮市西川田町567
☎028-659-5555 ●月・第4木曜

- プラネタリウム特別番組「星空さんぽ」
- 夏の星座の探し方と天文現象 6/25(土)午後3時～3時50分
- 夏の星座の探し方と七夕のおはなし 7/2(土)午後3時～3時50分 ●要観覧券
- 天文台公開 6/19(日)午後1時～3時 ●太陽の黒点やプロミネンスの観察をしよう ●参加無料

文化情報

県立美術館
宇都宮市桜4-2-7
☎028-621-3566 ●月曜日

- 6月のイギリス ホガースからホックニーまで～イギリス美術の250年 7/10(日)まで●18世紀のウィリアム・ホガースから20世紀のデイヴィッド・ホックニーにいたるイギリス美術の歩みを、33作家、68点の作品により概観します

「風景・タンバリンをもつ女」 J.M.W.ターナー 1840～50年頃 栃木県立美術館蔵

文化情報

県立博物館
宇都宮市陸町2-2
☎028-634-1312 ●月曜日

- 企画展 「レッドデータブックとちぎー栃木県の保護上注目すべき地形・地質・野生動物植物ー」 6/26(日)まで
- 体験学習「七夕飾りを作ろう」 6/25(土)午前11時～正午●当日直接会場へ●参加無料
- 館内消毒のため6/29(水)～7/8(金)は休館します
- 次回企画展は「とちぎの歴史街道ーみちの世界へー」7/23(土)～9/11(日)

文化情報

県総合文化センター
宇都宮市本町1-8
☎028-643-1010

- 戦後60周年記念作品 ダモイ～収容所(ラーゲリ)から来た遺書～ 8/19(金)午後7時開演●出演/平田満ほか●指定席3,000円●好評発売中
- かわせみ座人形劇「まほろばのこだま」 9/19(月・祝)午後5時開演●大人2,500円、高校生以下1,000円●好評発売中
- Concert for KIDS～0才からのクラシック 10/30(日)①午後1時～②3時～ 2台のピアノによるコンサート●大人1,200円、小学生以下300円●6/23(木)発売開始

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で20名の方に写真集「とちぎ春夏秋冬」を差し上げます。官製ハガキに住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。
〒320-8501 県広報課
「とちぎ県民だより」係

information とちぎテレビ

県の広報番組

とちぎ教育新事情	6月19日 8!は!歯!	なるほど!とちぎ	6月18日 まかせてください!	県政ひとくちメモ	6月23日 薬物乱用はダメ。ゼッタイ。
●毎週日曜 10:10～10:30	26日 県立学校紹介	●毎週土曜 9:00～9:30	とちぎの農業	●毎週木曜 18:13頃～	30日 乾燥材の利用促進
●(再)月曜 12:05～12:25	～宇都宮白楊高校～	●(再)日曜 20:00～20:30	河川愛護	「イブニング6」内	7月7日 公共交通機関の利用促進
	7月3日 訪ねてみよう とちぎの文化財～茂木町編～		7月2日 食中毒の予防		14日 美術館・博物館の企画展
	10日 県立学校紹介～塩谷高校～	クローズアップとちぎ	9日 文書館		
		●毎週日曜 9:00～9:30	16日 とちぎの統計		
		●(再)月曜 22:00～22:30			
			とちぎのオンリーワン		6月20日 栃木県石灰工業協同組合
			●毎週月曜 18:13頃～		27日 (株)タイガーカワシマ
			「イブニング6」内		7月4日 (株)ミットヨフーズ
					11日 日冷工業(株)